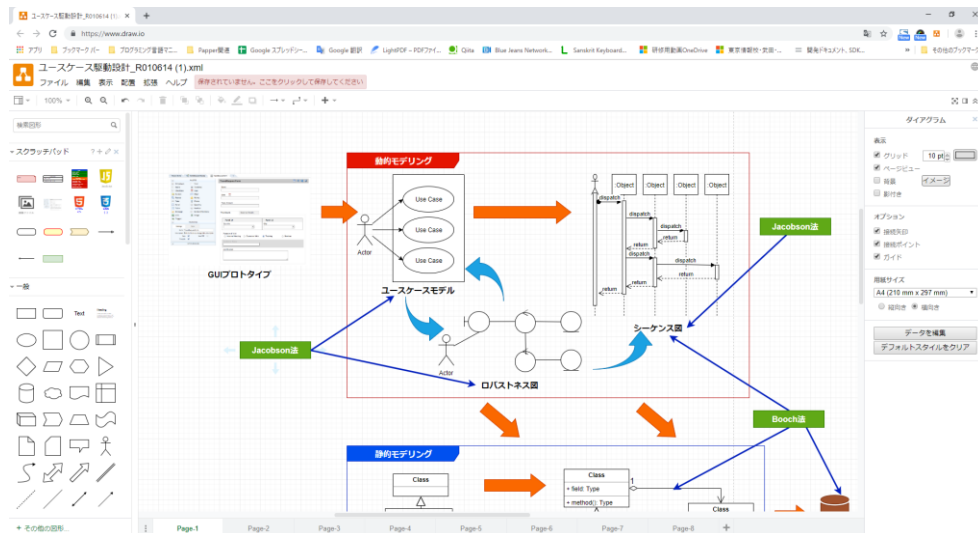


各種ダイアグラム作成ツール

draw.io

URL

<https://www.draw.io/>



PlantUML

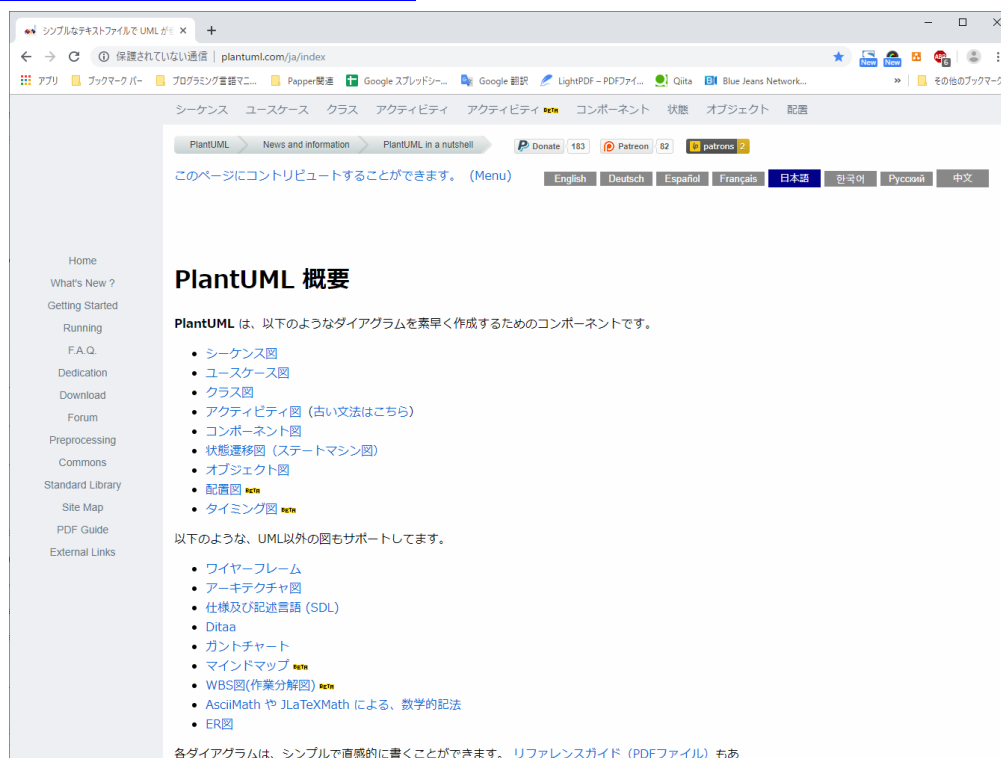
URL

公式

<http://plantuml.com/ja/index>

オンラインマニュアル

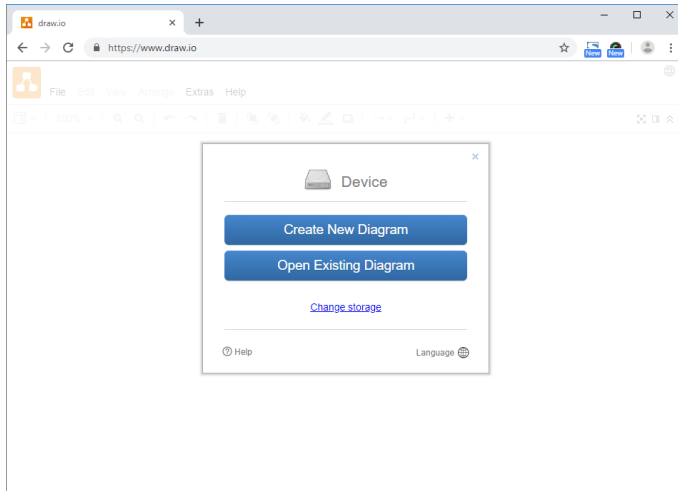
<http://plantuml.com/ja/guide>



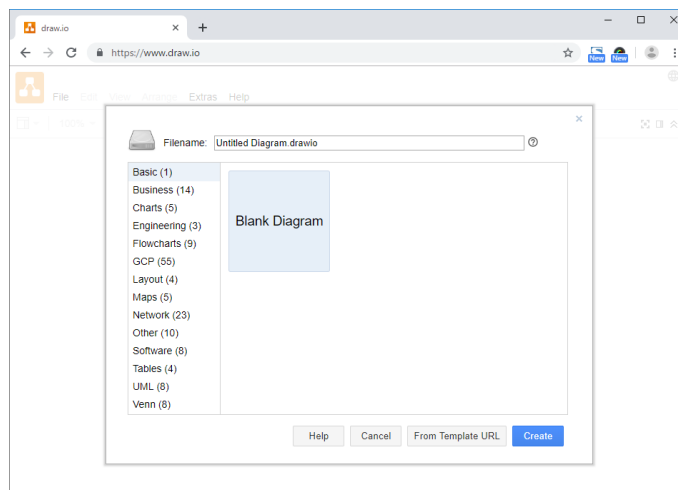
draw.io 操作方法

新規作成

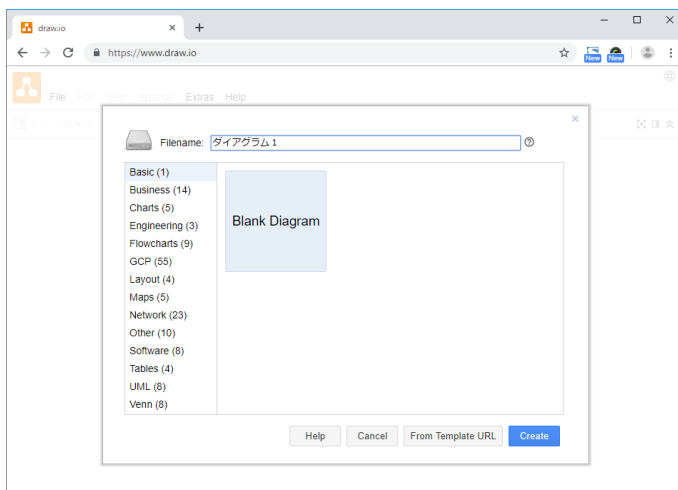
1. URL にアクセス



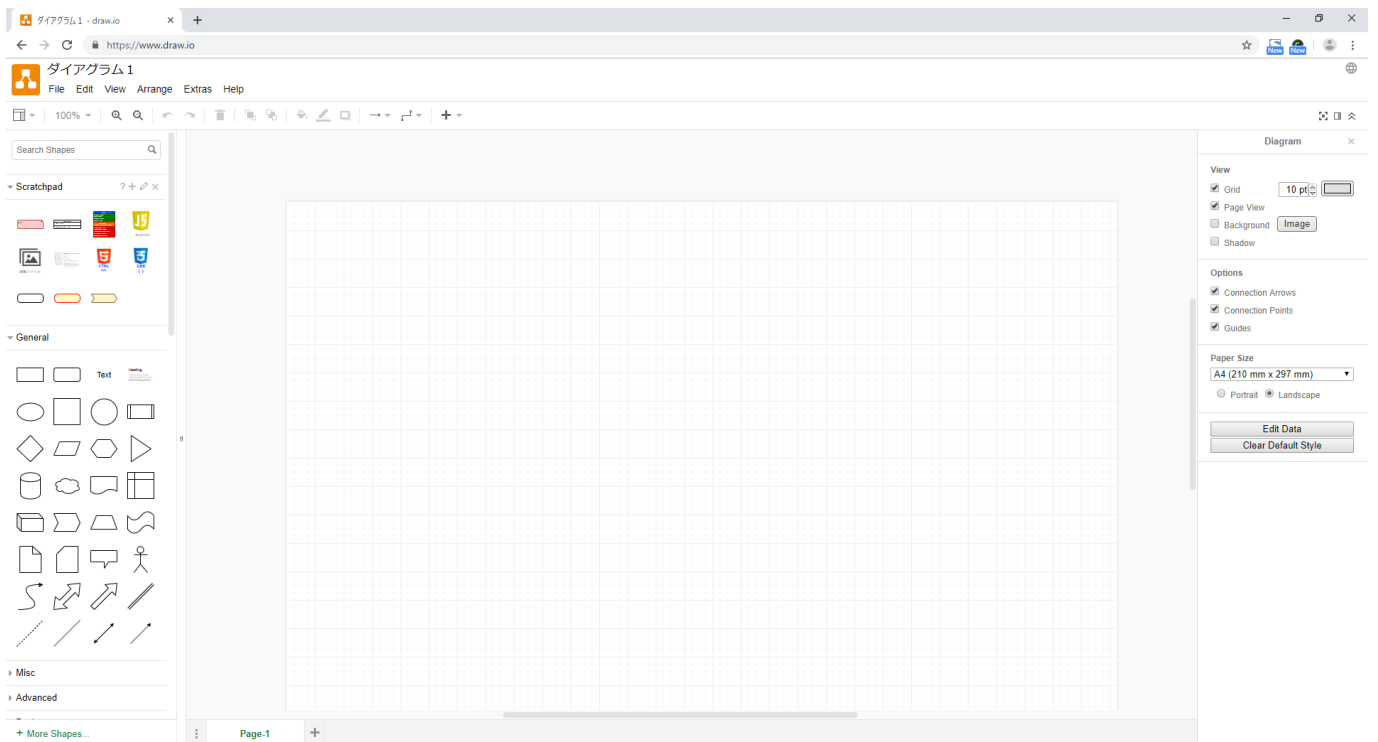
2. 「Create New Diagram」をクリック



3. ファイル名を入力

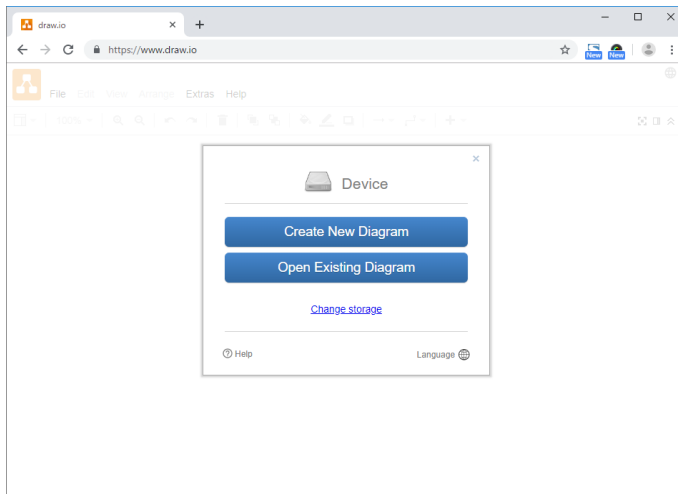


4. 初期画面

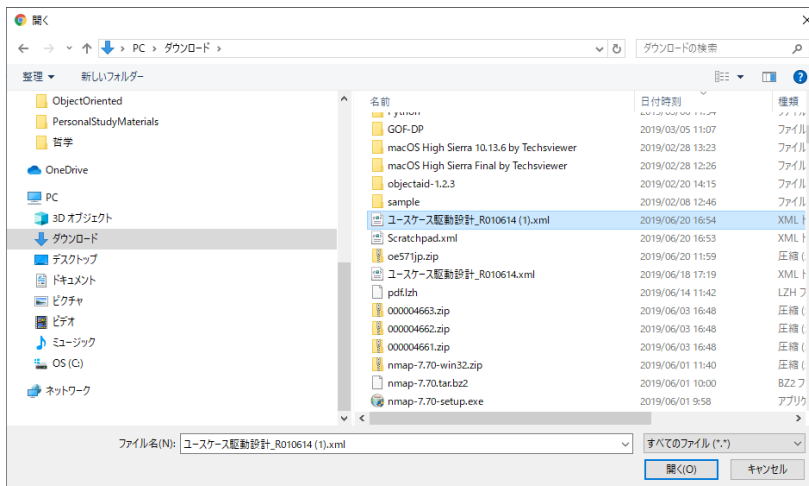


既存ファイルを開く

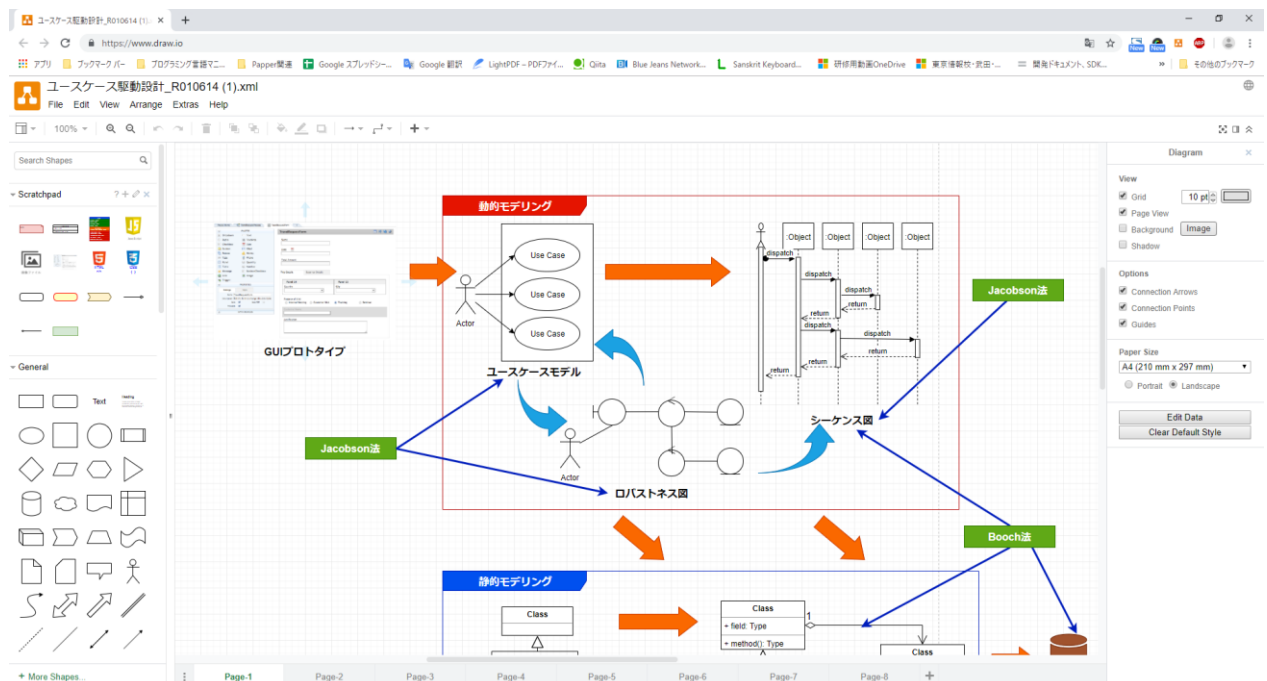
1. URL にアクセス



2. 「Open Existing Diagram」をクリック

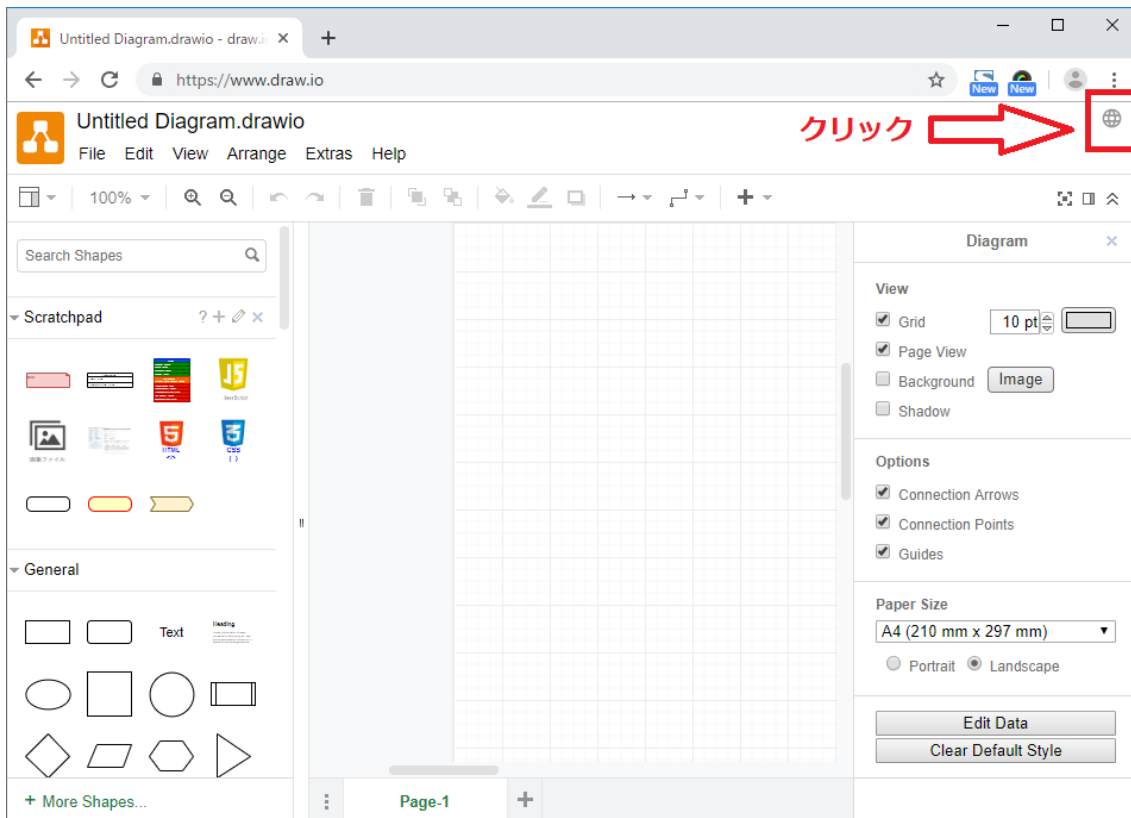


3. 保存されたファイルを選択クリック

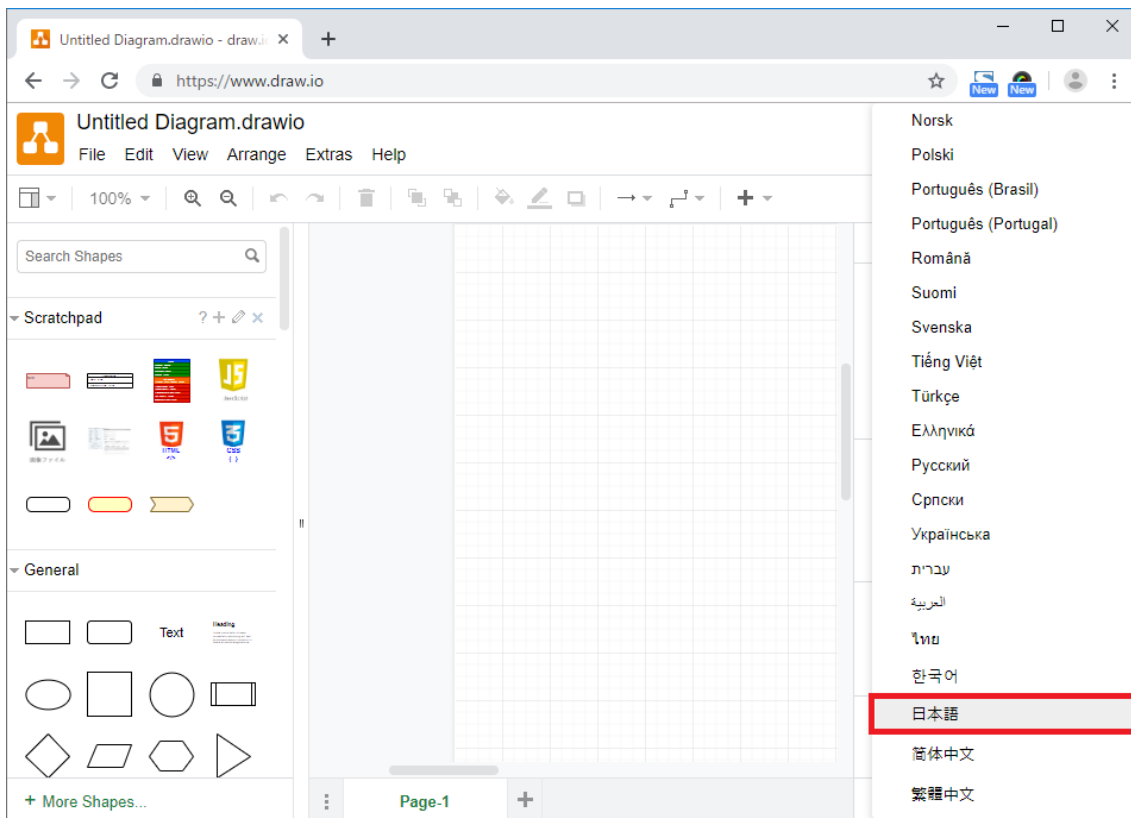


日本語化

1. 言語設定ボタンクリック

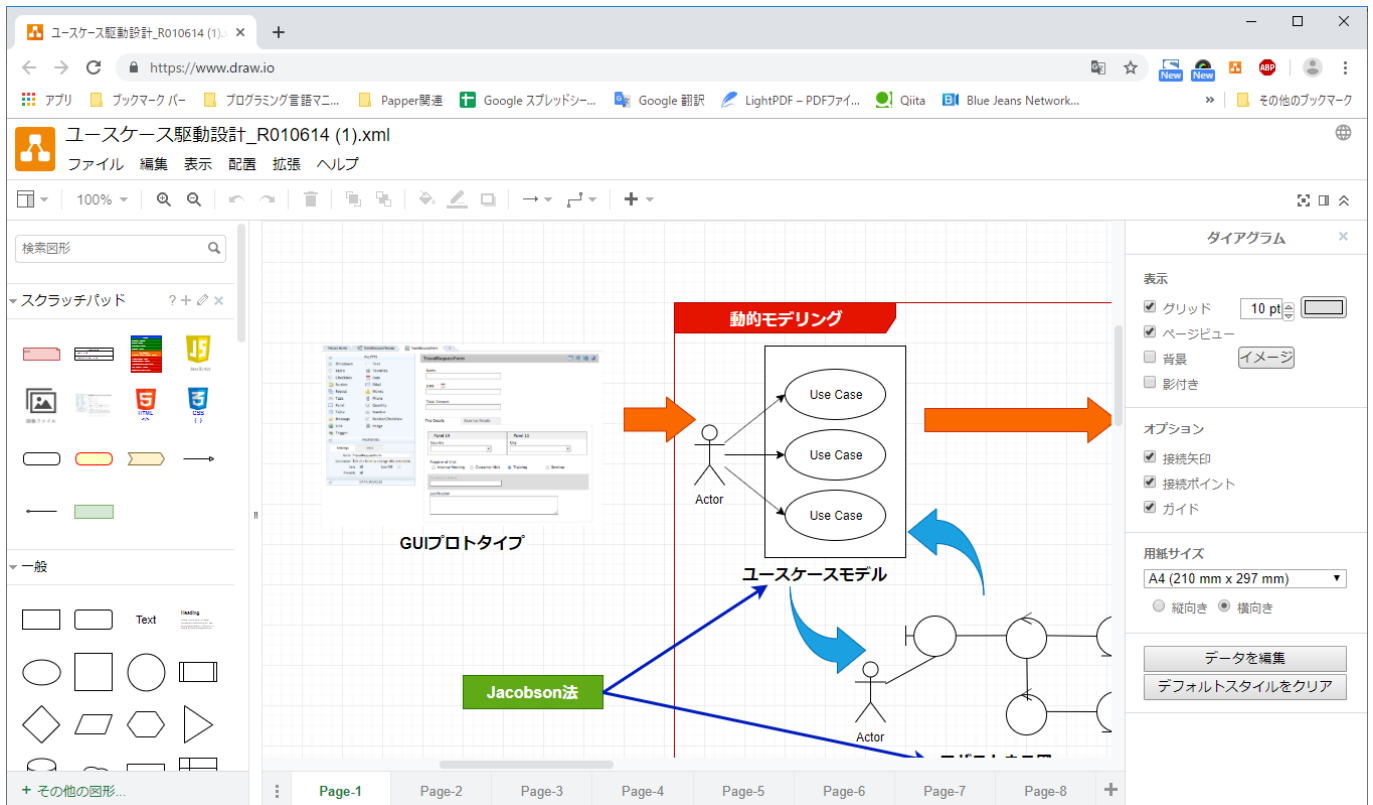


2. 日本語を選択

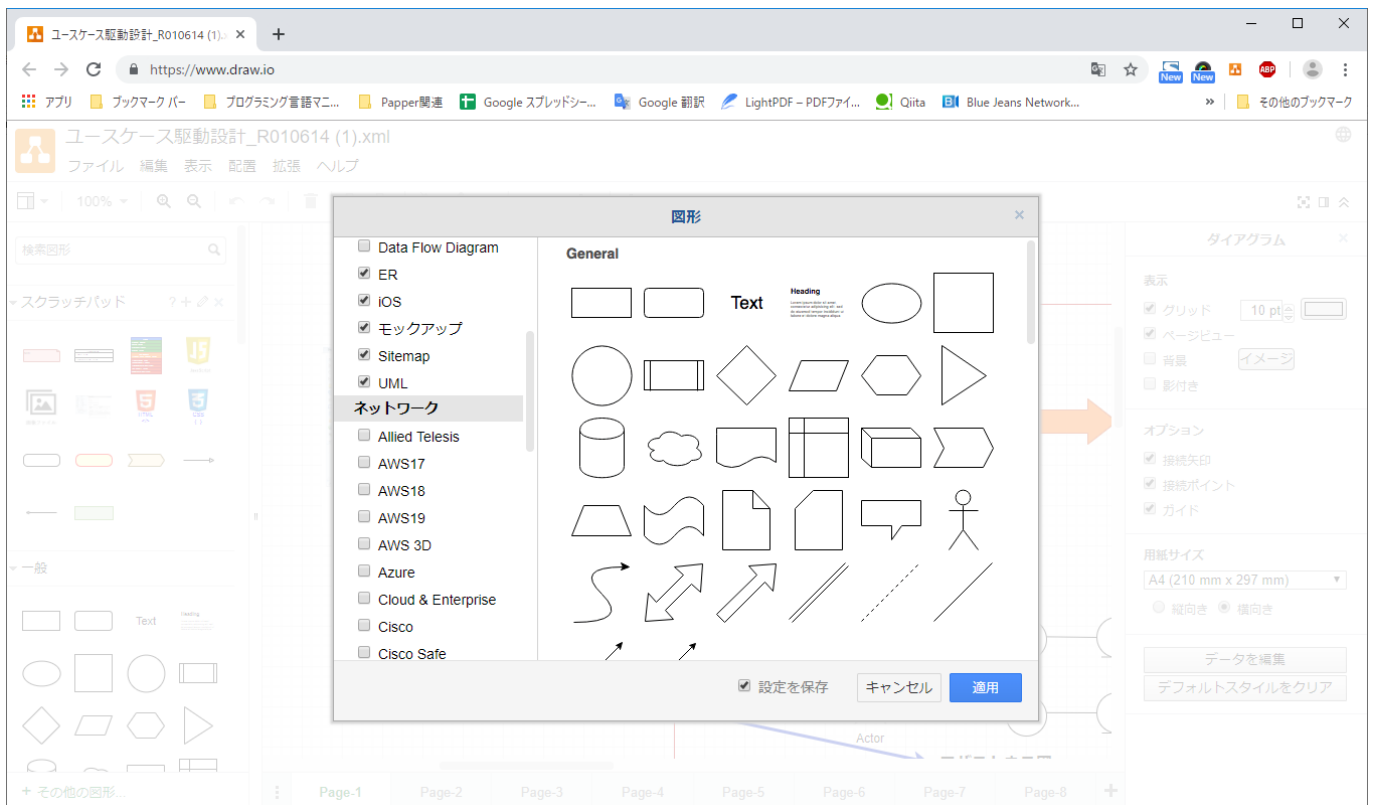


ステンシル(ダイアログ部品)の追加

1. 「その他の図形」をクリック

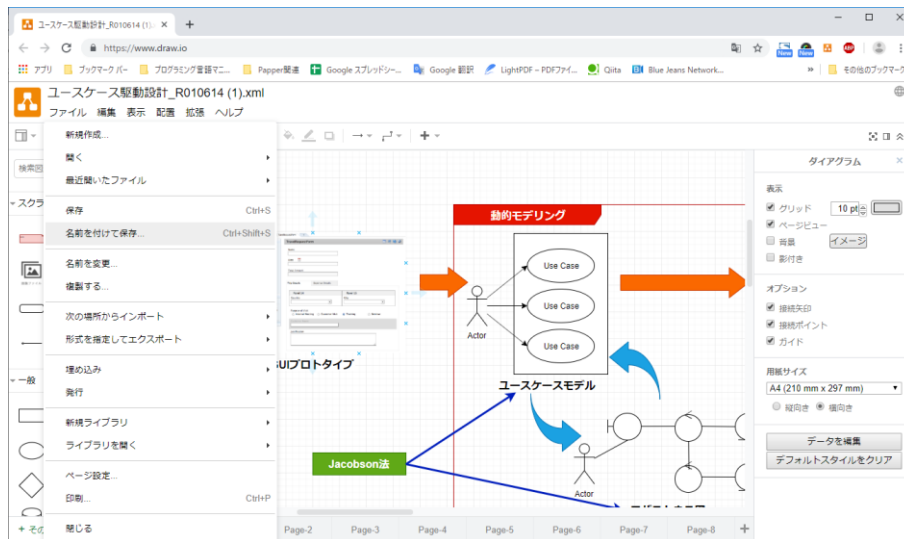


2. 追加したい「ステンシル」にチェックを入れ、「適用」ボタンをクリック

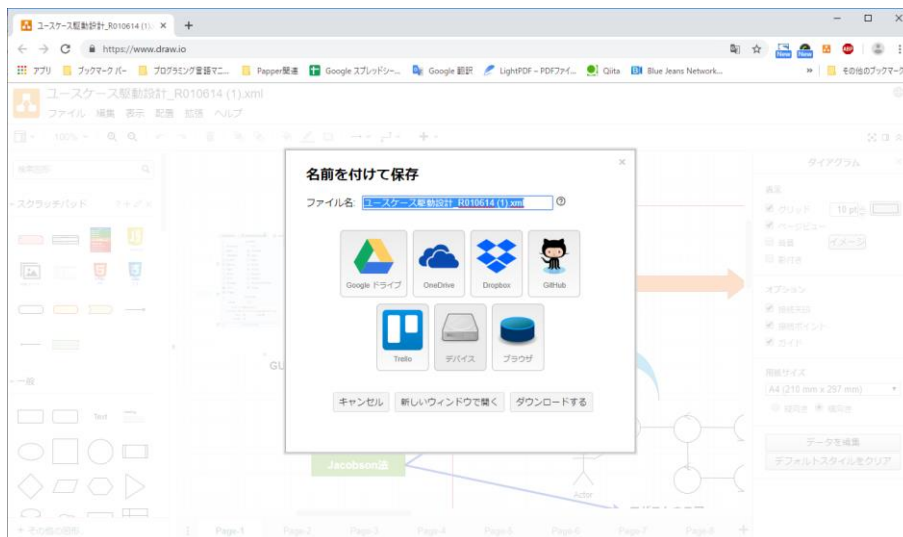


ダイアグラムの保存

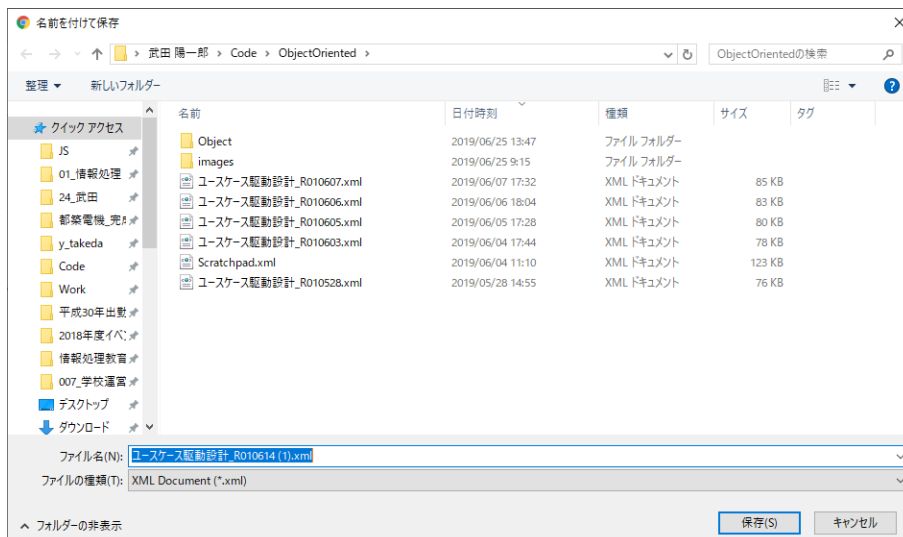
1. メニュー「ファイル」・「名前を付けて保存」をクリック



2. 「ファイル名」を入力し、保存先デバイスを選択クリック

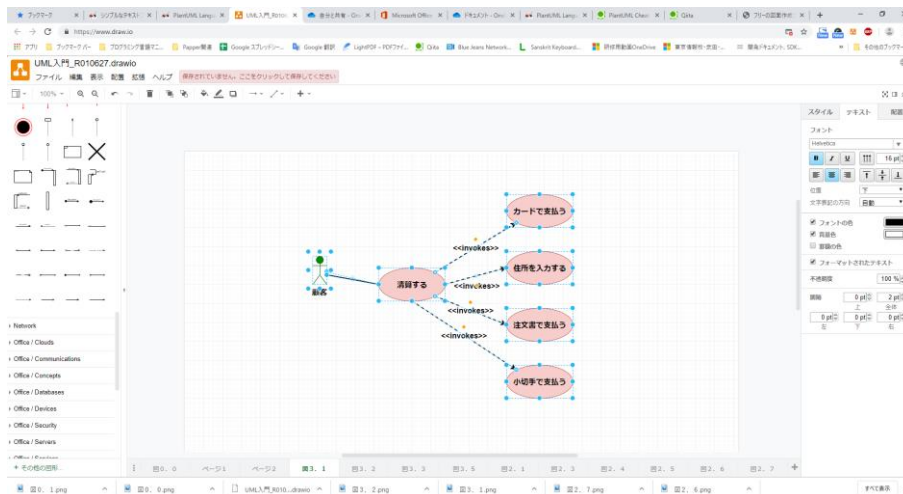


3. 各種デバイスの保存指示に従い保存

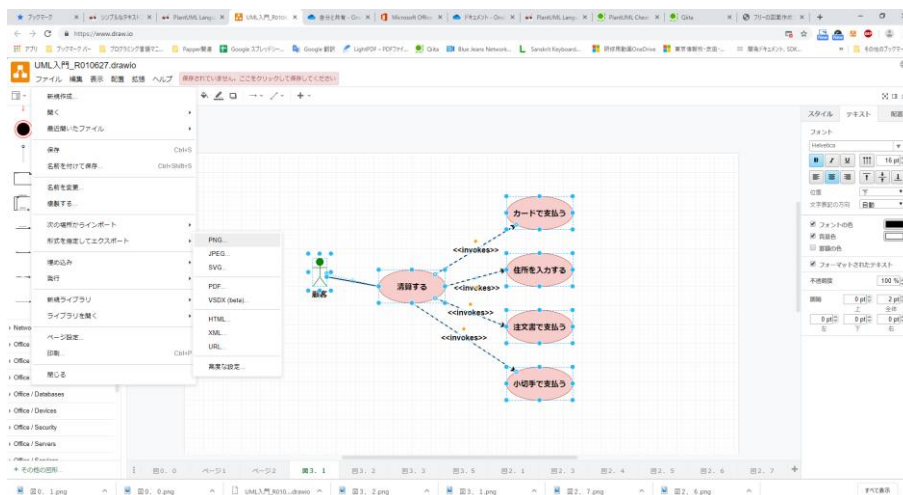


ダイアグラムのエクスポート

1. エクスポートしたい画像をドラッグして選択する



2. 「編集」→「形式を指定してエクスポート」→「保存画像ファイル形式」を選択



3. 「枠線の太さ」を入力し、該当箇所にチェックを入れ、「エクスポート」ボタンをクリック

×

イメージ

ズーム: 枠線の太さ:

☒ 透明な背景

☒ 選択範囲のみ

☒ 切り落とす

☐ 影付き

☒ ダイアグラムのコピーを含める

☒ すべてのページ

ヘルプ

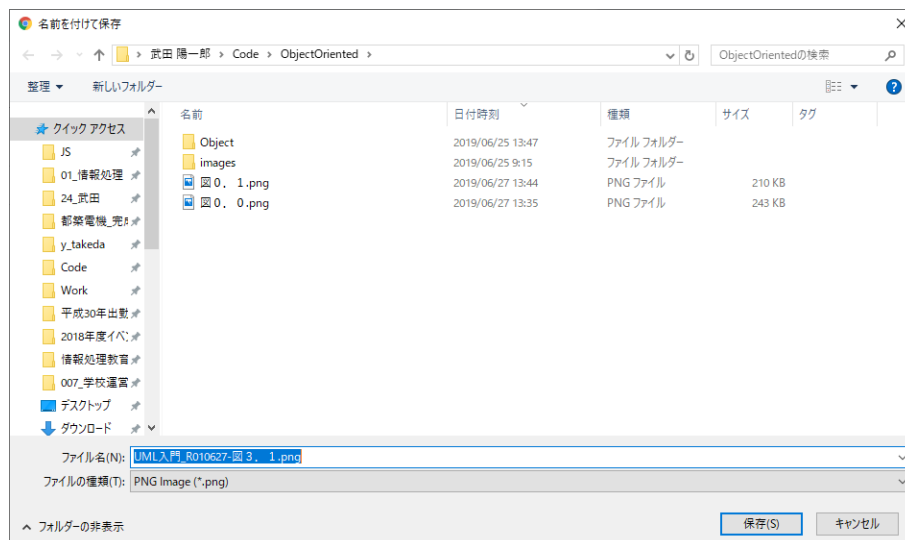
キャンセル

エクスポート

4. 「ファイル名」を入力し、保存先デバイスの選択し、クリック

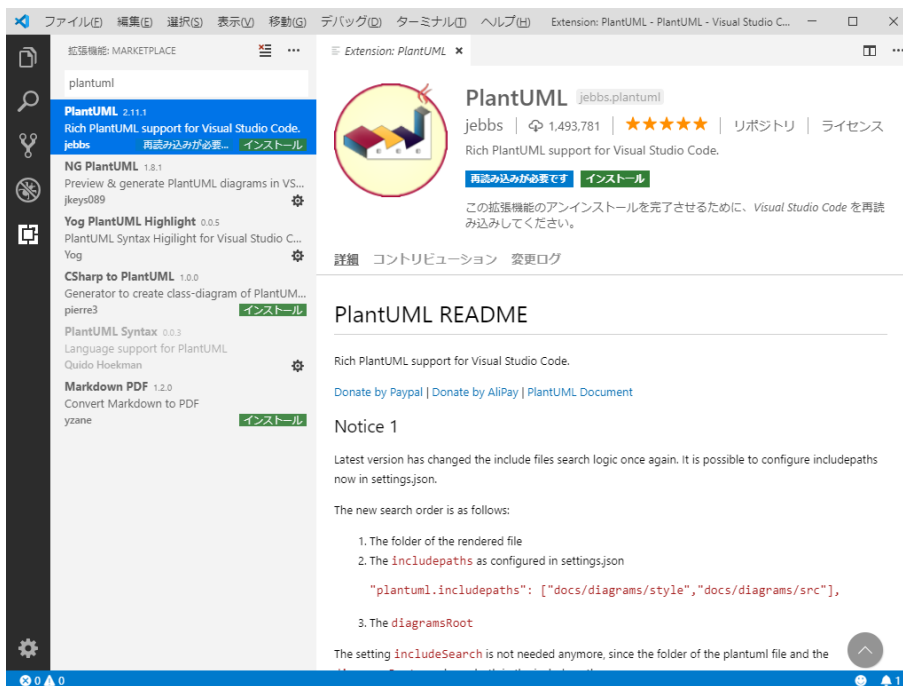


5. デバイス先の指示に従い保存



PlantUML インストール方法

1. 「拡張機能」ボタン→「検索ボックス」に「plantuml」と入力→「インストール」ボタンクリック



2. Java のインストール

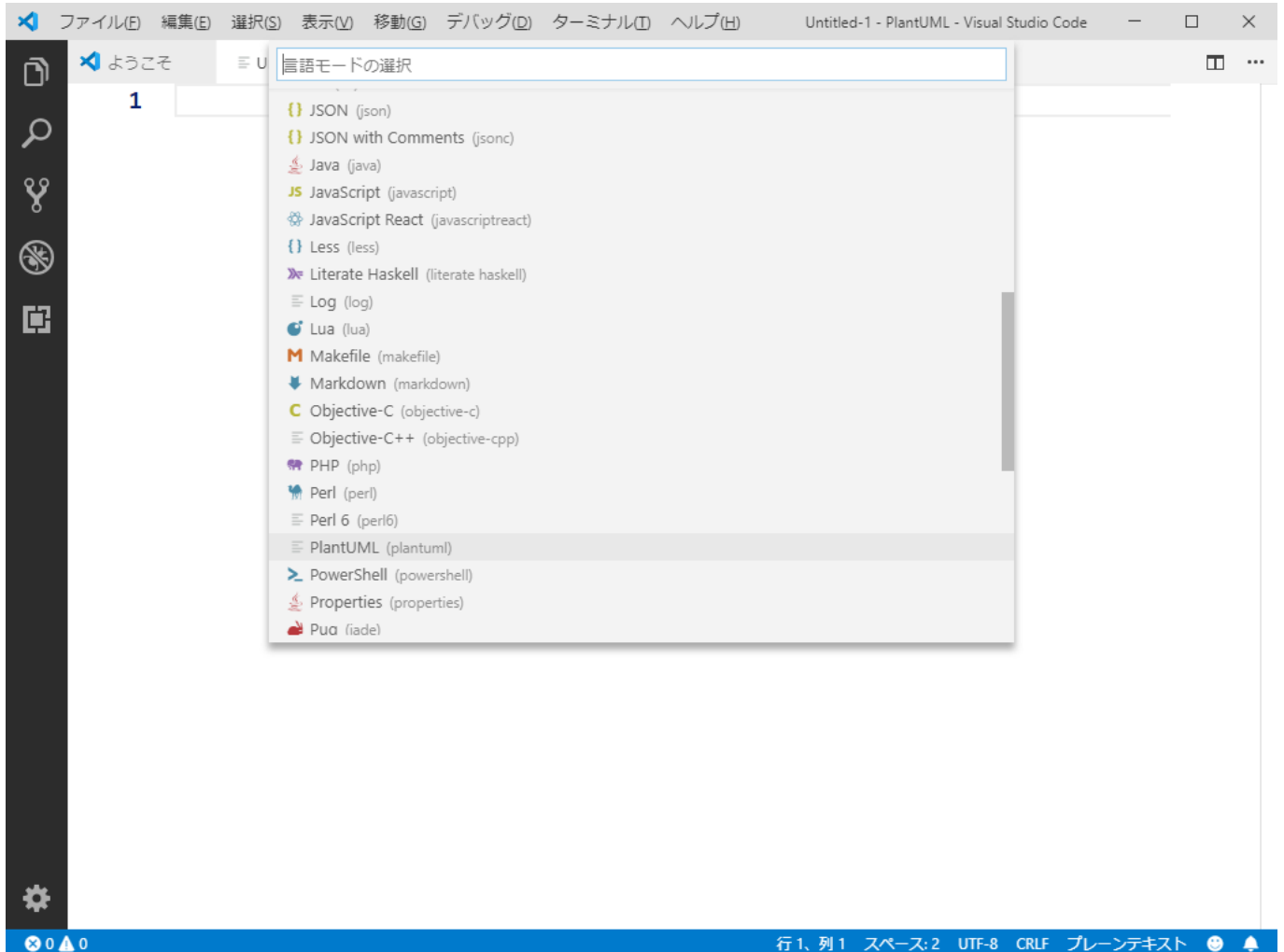
3. Graphviz のインストール

- ① [Graphviz - Graph Visualization Software](#) を開く
- ② 左側のバーから [Download](#) を開く
- ③ License ページの末尾にある[Agree]を押す
- ④ Download ページの Windows の Stable and development Windows Install packages をクリックする
- ⑤ MSI ファイルを選択してインストーラーをダウンロードする
- ⑥ ダウンロードしたインストーラーを実行する

PlantUML 操作方法

新規作成

1. 「ファイル」→「新規作成」→「言語」を「plantuml」にする



プレビューの表示

1. Alt + D

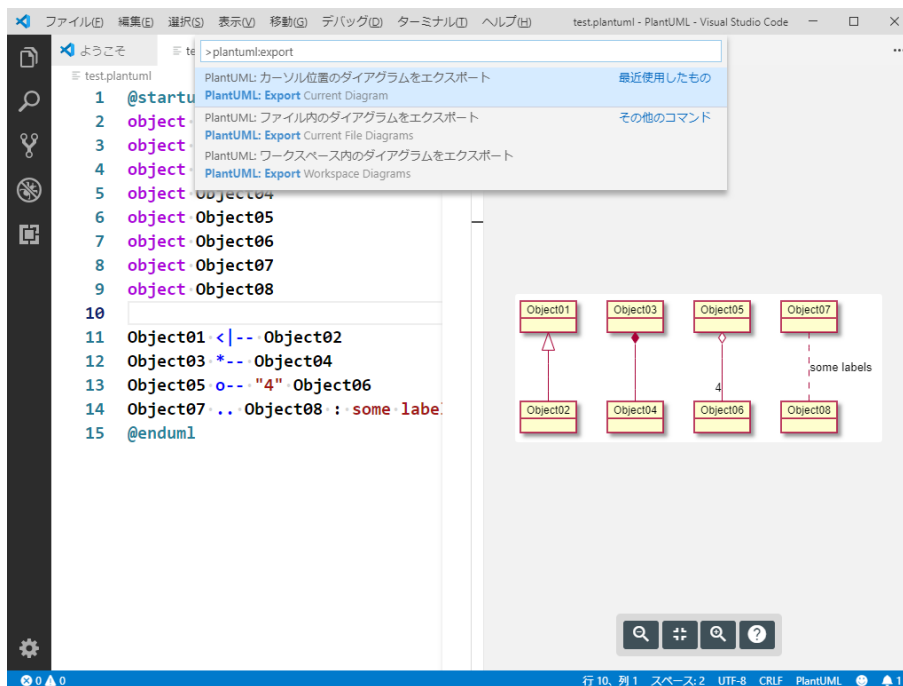
The screenshot shows the Visual Studio interface with a PlantUML file named 'Untitled-1'. The code editor on the left contains the following PlantUML script:

```
1 @startuml
2 object Object01
3 object Object02
4 object Object03
5 object Object04
6 object Object05
7 object Object06
8 object Object07
9 object Object08
10
11 Object01 <|-- Object02
12 Object03 *-- Object04
13 Object05 o-- "4" Object06
14 Object07 .. Object08 : some label
15 @enduml
```

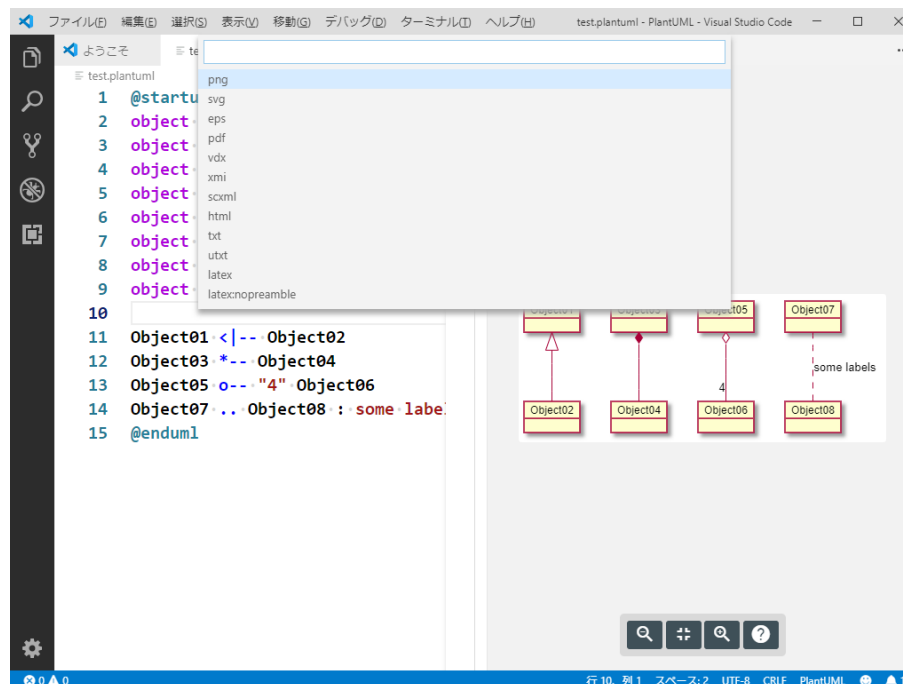
The preview window on the right, titled 'PlantUML プレビュー', displays the generated UML diagram. It shows eight object nodes arranged in two rows: Object01, Object03, Object05, and Object07 in the top row; and Object02, Object04, Object06, and Object08 in the bottom row. The relationships are as follows: Object01 is a generalization of Object02 (indicated by a solid line with an open triangle); Object03 is associated with Object04 (indicated by a solid line with a filled diamond); Object05 is associated with Object06 (indicated by a solid line with an open diamond and the multiplicity '4' near Object06); and Object07 is associated with Object08 (indicated by a dashed line with the label 'some label').

ダイアグラムを画像としてエクスポート

- ① “Ctrl + Shift + P” でコマンドパレットを開く
- ② PlantUML: Export Current Diagram と入力する



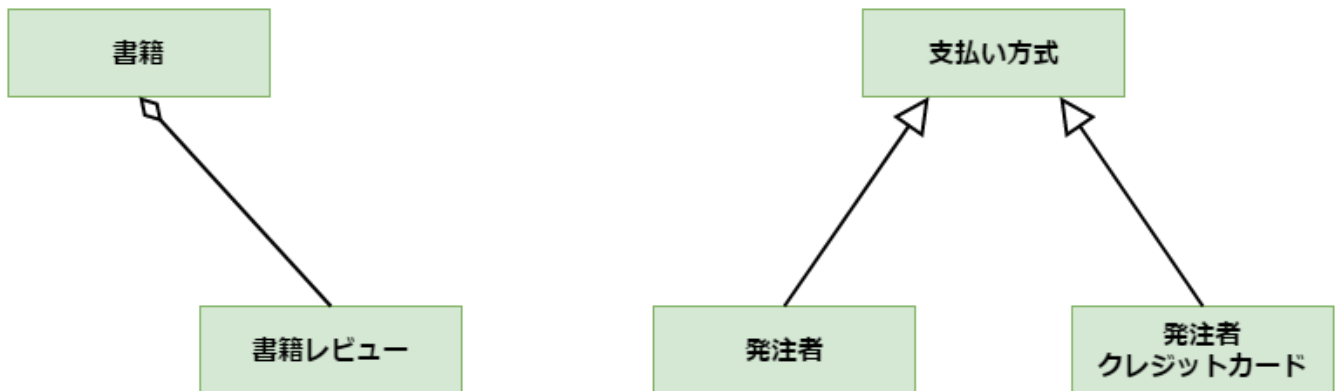
- ③ 出力形式を選択



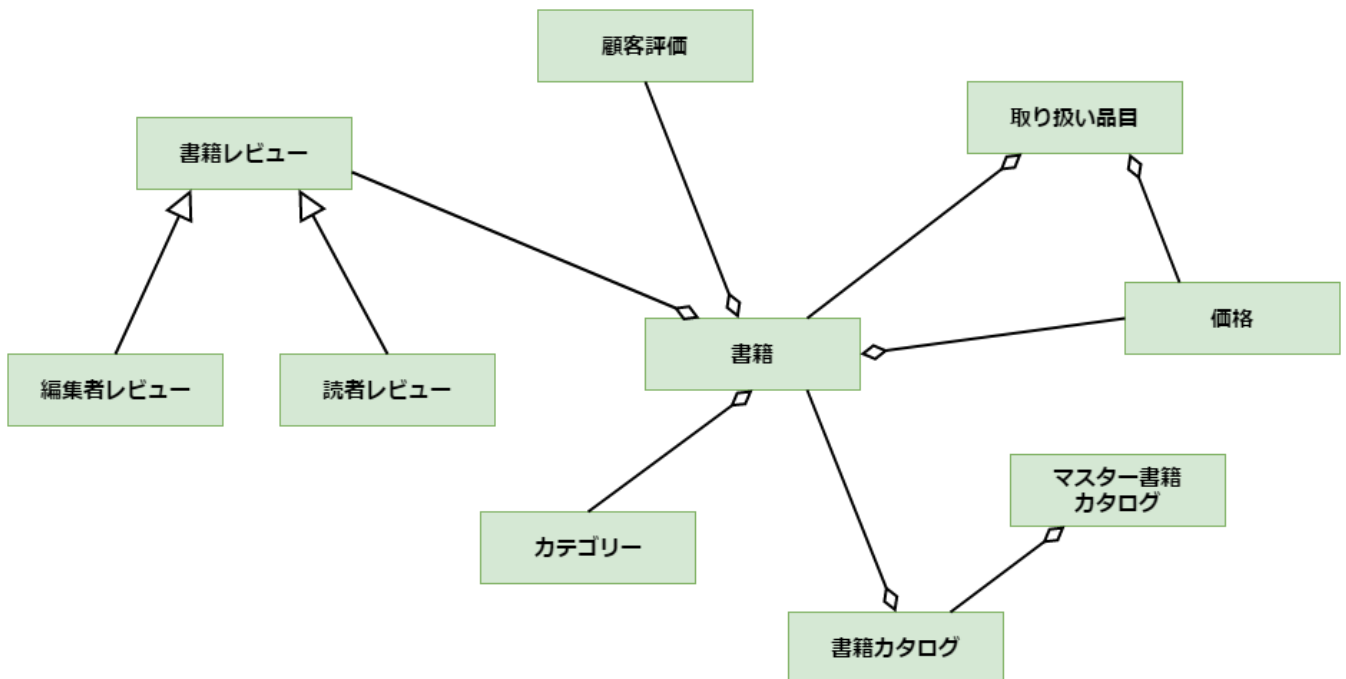
- ④ 保存

実習1 draw.io での各種ダイアグラム作成

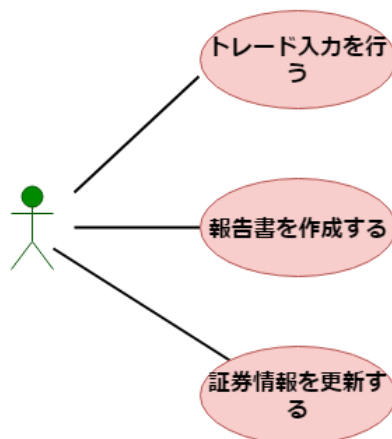
問題1 下記のダイアグラムを draw.io で作成してください



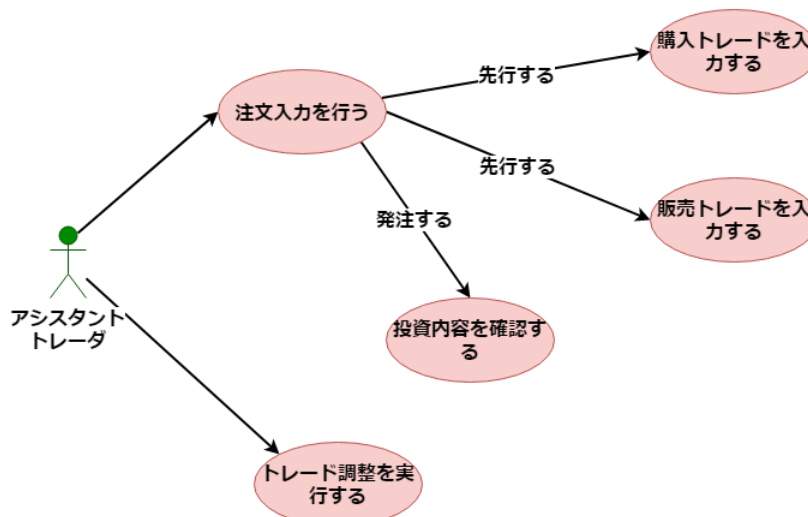
問題2 下記のダイアグラムを draw.io で作成してください



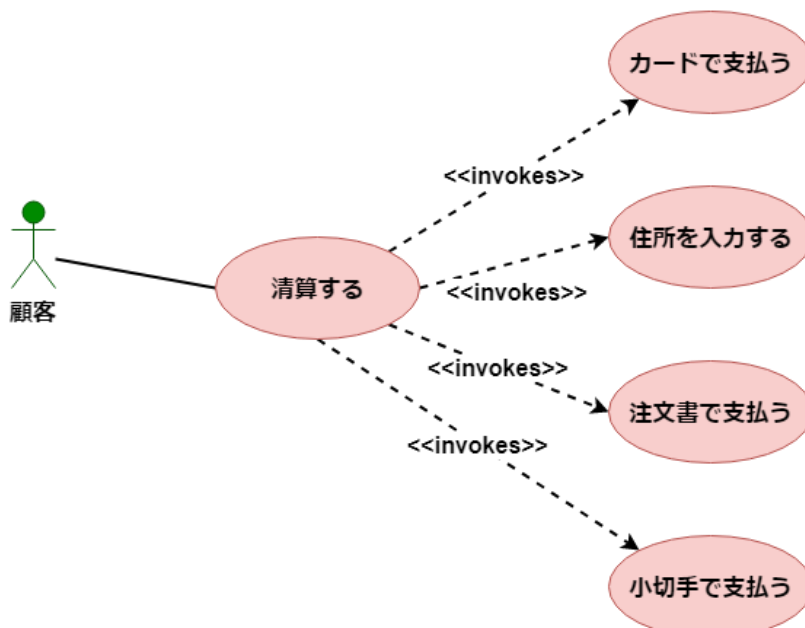
問題3 下記のダイアグラムを draw.io で作成してください



問題4 下記のダイアグラムを draw.io で作成してください

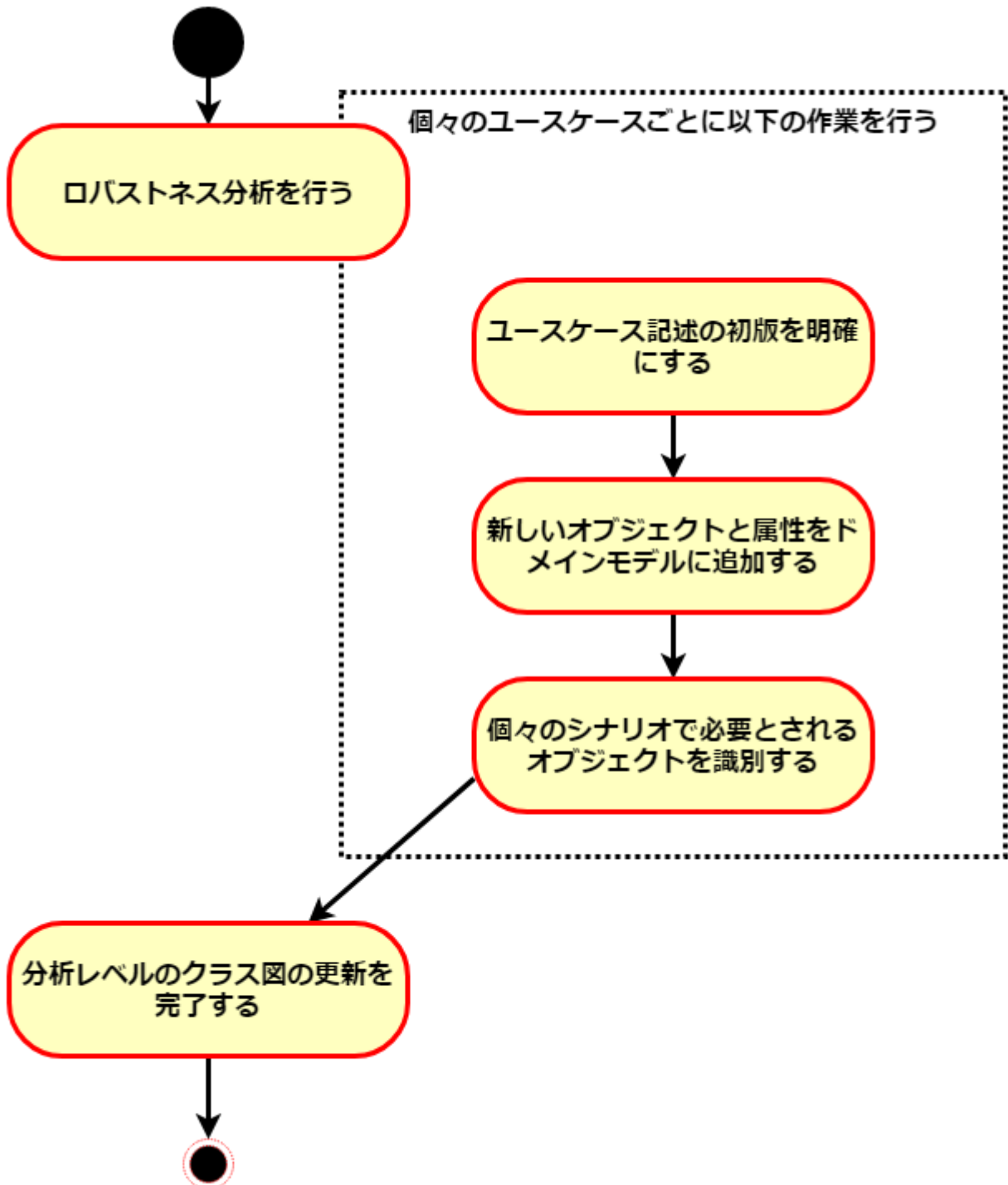


問題5 下記のダイアグラムを draw.io で作成してください



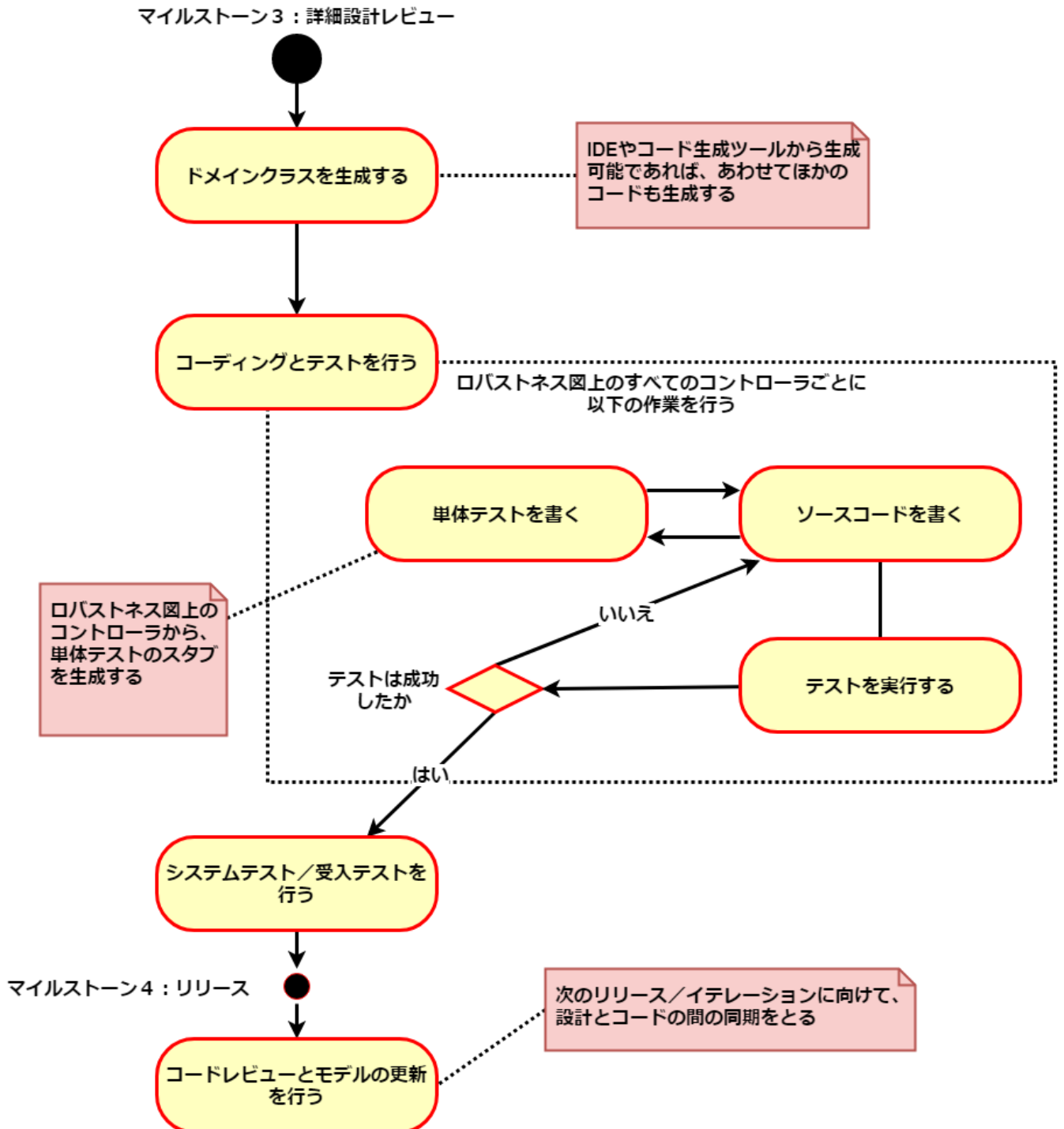
問題6 下記のダイアグラムを draw.io で作成してください

マイルストーン1：要求レビュー



マイルストーン2：予備設計レビュー

問題7 下記のダイアグラムを draw.io で作成してください



実習2 PlantUML 文法実習

文法実習

下記の URL をクリックし、PlantUML でダイアグラムを作成。

URL

<http://plantuml.com/ja/guide>